

株式会社 泉屋 米店 泉屋

泉屋は、お米のいのちを大切にします。



【会社概要】

社名 株式会社 泉屋

本店所在地 千葉県木更津市貝渕3丁目6番5号

事業内容

- ・米穀の搗精
- ・玄米、精米、米関連商品、食品の販売
- ・米穀の集荷、販売、検査
- ・肥料、稲作関連資材の販売
- ・弁当、惣菜の製造販売

創業 江戸時代

設立年月日 昭和57年5月1日

資本金 1,000万円

代表者 代表取締役社長 泉 雅晴

年商 6億100万円

取引銀行

千葉銀行木更津支店 千葉興業銀行木更津支店 京葉銀行木更津支店

千葉信用金庫中央支店 君津信用組合本店 三井住友銀行木更津支店

事業部

- ・米穀部 本店・支店
- ・米飯部

契約農場

有限責任事業組合 かずさ稲匠会

株式会社千葉まいすたあ

【株式会社泉屋の歴史】

江戸時代後期 当家は江戸時代後期より上総の国望陀郡貝渕村字海渡面（現木更津市貝渕）にあり古街道「鎌倉道」の上総側の起点として米や麦そして薪などを集積して、江戸へ送る商いをしておりました。

当時の東京湾は五大力船とよばれる帆船が物流の主力となっておりましたが、当時は遠浅の海が続き港湾が整備されていなかったので、五大力船は満潮を待って船が岸まで近づき当家で荷物の積み降ろしを行いました、その頃の当家は、江戸へ出入りする人や物資で賑わっていたようです。



【沿革】

明治4年 明治維新の廃藩置県により、請西藩主林忠崇の貝渕陣屋跡に木更津県庁が置かれる。
県庁への御用商人として商いを行う。

明治6年 印旛県との統合により木更津県が廃止され千葉県が誕生、県庁の異動にともない、県庁の御用も仰せついていた、当家は分家して千葉に移住。

明治中期 後期 米麦薪炭業を商いとする

大正初期 味噌醸造業を創業

昭和16年 戦中の統制経済の強化で、米穀の配給制度移行により米穀の小売業を休業

昭和30年 米穀の小売業を再開

昭和47年5月 鉄骨造りの精米工場建設

昭和57年5月1日 個人商店「泉屋」より「株式会社泉屋」設立
代表取締役 泉 雅一郎 就任

昭和58年2月 代表取締役 泉 正泰 就任

昭和60年 味噌醸造業を廃業

昭和62年4月20日 株式会社ライスショップ泉屋に社名変更

平成5年 平成の大凶作 米パニック

平成6年 米パニックにより主食用外国産米（タイ・中国・アメリカ）緊急輸入

平成7年 米穀部 新精米工場建設

平成12年3月 米飯事業部設立
木更津駅の駅弁「浜屋」の木更津そごう内のインスタ店舗の事業継承を受け、店名も新たに「吟米亭浜屋そごう店」として、オープンする。

平成12年7月 ㈱木更津そごう破算
米飯部 「吟米亭浜屋そごう店」を「吟米亭浜屋アインズ店」に変更キーテナントの無い商業施設での仮営業を続ける

平成13年4月	米飯部 「吟米亭浜屋ジャスコ店」開店
平成14年7月	米飯部 ポンベルタ成田店内、米穀、おにぎり専門店 「こだわりや」開店
平成15年5月	米飯部 「吟米亭浜屋文京店」開店
平成16年3月	米飯部 「吟米亭浜屋アインズ店」旧そごうビルの再生が決まりリニューアル の為退店 旧そごうビル前に「吟米亭浜屋木更津西口店」を開店
平成17年7月	米穀部 玄米第一倉庫新築 収容能力（玄米5000俵／300トン）
平成20年7月29日	有限責任事業組合「かずさ稲匠会」設立
平成21年5月8日	社名を株式会社泉屋に変更 代表取締役を泉 雅晴 就任
平成23年3月	東日本大震災・原発事故
平成23年7月	米飯部 「吟米亭浜屋文京店」リニューアルオープン
平成23年8月10日	農業生産法人「榊千葉まいすたあ」設立
平成24年 2月	「こだわりや」テナント契約満了につき閉店
平成24年 5月	米穀部 精米工場改装 色彩選別機、最新型導入
平成25年 7月	榊まいすたあと資本提携・業務提携 榊まいすたあ関東営業所を榊泉屋内に設置
平成25年12月	米穀部 精米工場改装 玄米色彩選別導入
平成26年11月	米飯部「吟米亭 浜屋イオン店」リニューアルオープン 名称を「吟米亭 浜屋朝日店」に変更
平成27年 9月	木更津市役所庁舎が、スパークルシティ木更津（旧そごう）、イオンタウン木更 津朝日（旧イオン木更津）へ分かれて移動
平成27年 12月	JR東日本駅弁グランプリ「駅弁味の陣2015」において「味覚賞」受賞
平成28年 1月	東京駅構内 駅弁屋「祭り」において東京駅限定「バーベキュー弁当」の販売 を開始
平成29年 4月	米飯部「吟米亭 浜屋朝日店」リニューアルオープン

【中華人民共和国での動き】

平成22年12月	中国への米輸出事業への取組開始、調査の為、四川省成都へ渡航
平成23年2月	青島川本食品有限公司と業務協定を締結
平成23年3月	東日本大震災・原発事故により日本製品の中国への輸出がストップ
平成23年8月	成都伊藤洋華堂錦華店内に、おにぎり専門店「まいすたあ」開店
平成23年9月	成都伊藤洋華堂建設路店内に、おにぎり専門店「まいすたあ」開店
平成23年11月	成都伊藤洋華堂高新店内 日本料理「まいすたあ」開店
平成24年8月	成都伊藤洋華堂錦華店内 おにぎり専門店「まいすたあ」改装 日本料理店「まいすたあ」としてリニューアルオープン
平成25年11月	中国にて「まいすたあ社製パックライス販売開始」
平成26年1月	成都伊藤洋華堂温上店内 日本料理「まいすたあ」開店
平成27年11月	成都伊藤洋華堂内「まいすたあ」店舗統合 錦華店をリニューアルの上の温上店の2店舗に統合して営業

米穀部



本店



支店



精米・工場・設備



倉庫・検査場

米飯部



吟米亭 浜屋



「まいすたあ」 中国四川省成都イトーヨーカドー内

